

Installation Procedure

動作補助手すり

愛の手NSシリーズ（JIS相当）

施工マニュアル

2022年11月

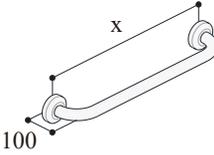
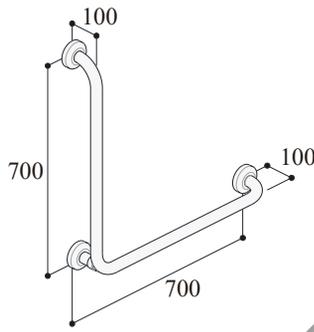
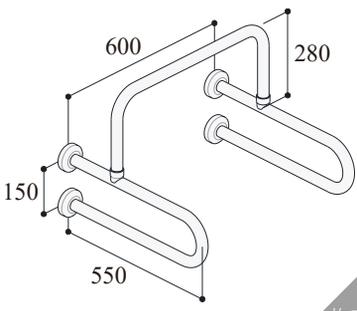
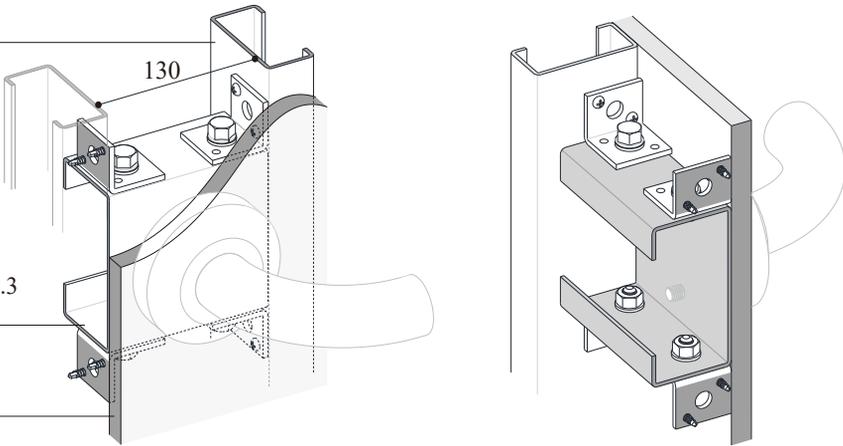
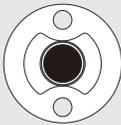
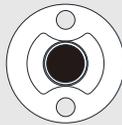
 **ナカ工業株式会社**

動作補助手すりトイレまわり用
愛の手NSシリーズ

最大使用者体重 100kg

規格寸法の手すりに限り、本書通りの壁および下地とすることでJIS T 9282の基準を満たします。

商品の性能を十分に発揮するため、本書をよくお読みの上、正しく施工してください。
 また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

製品	一般壁（石膏ボードGB-R相当）用					
	NS-T400, 600, 800		NS-TL7070		NS-U1	
手すり姿	T400 : x = 400 質量0.9 kg T600 : x = 600 質量1.2 kg T800 : x = 800 質量1.5 kg		質量2.5 kg		質量5.2 kg	
						
取付下地（壁）の構成	補強材 : t 2.3 C65 × 30 × 10					
	 <p>リップ溝形鋼 : t 2.3 C100 × 50 × 20</p> <p>石膏ボード GB-R : t 12.5</p>					
手すり取付に必要な座・金具の数	 × 2		 × 3		 × 4	
	M8 寸切りボルト L=40*	4	M8 寸切りボルト L=40*	6	M6 寸切りボルト L=40*	16
	M8 六角ナット	4	M8 六角ナット	6	M6 六角ナット	16
	M8 平座金	4	M8 平座金	6	M6 平座金	16
	M8 ばね座金	4	M8 ばね座金	6	M6 ばね座金	16
	※L=40は石膏ボード(t12.5)1枚貼りの場合					

製品	一般壁（石膏ボードGB-R相当）用					
	NS-CM3		NS-CM4		NS-LC1	
手すり姿	x = 700 質量 9.8 kg x = 850 質量 10.2 kg		x = 600 質量 4.8 kg x = 700 質量 5.1 kg		質量 1.9 kg	
取付下地（壁）の構成	補強材：t 2.3 C65 × 30 × 10 リップ溝形鋼：t 2.3 C100 × 50 × 20 石膏ボード GB-R：t 12.5				補強材：t 2.3 C65 × 30 × 10 リップ溝形鋼：t 2.3 C100 × 50 × 20 石膏ボード GB-R：t 12.5	
手すり取付に必要な座・金具の数	× 1		× 1		× 2	
	M8 寸切りボルト L=40*	4	M8 寸切りボルト L=40*	4	M6 寸切りボルト L=40*	8
	M8 六角袋ナット	4	M8 六角袋ナット	4	M6 六角ナット	8
	M8 平座金	4	M8 平座金	4	M6 平座金	8
	M8 ばね座金	4	M8 ばね座金	4	M6 ばね座金	8
※L=40は石膏ボード(t12.5)1枚貼りの場合						

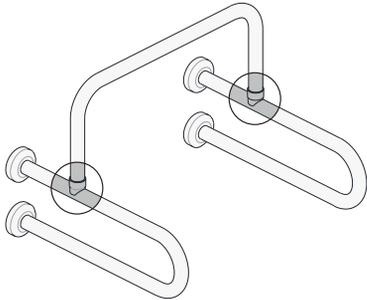
製品	一般壁（石膏ボードGB-R相当）／タイル床 用					
	NS-LC2		NS-L1		NS-B1	
手すり姿	質量3.1 kg		質量7.4 kg		質量2.5 kg	
取付下地（壁・床等）の構成						
手すり取付に必要な座・金具の数 1	×2		×4		×2	
	M6 寸切りボルト L=40 ^{※1}	8	M6 寸切りボルト L=40 ^{※1}	16	M6 金属拡張アンカー L=80 ^{※2}	8
	M6 六角ナット	8	M6 六角ナット	16	M6 六角ナット	8
	M6 平座金	8	M6 平座金	16	M6 平座金	8
	M6 ばね座金	8	M6 ばね座金	16	M6 ばね座金	8
※1: L=40は石膏ボード(t12.5)1枚貼りの場合						
手すり取付に必要な座・金具の数 2	×1		×2			
	M6 金属拡張アンカー L=80 ^{※2}	4	M6 金属拡張アンカー L=80 ^{※2}	8		
	M6 六角ナット	4	M6 六角ナット	8		
	M6 平座金	4	M6 平座金	8		
	M6 ばね座金	4	M6 ばね座金	8		
※2: コンクリートの挿入深さ37mm以上						

製品	洗面カウンター用	
	NS-S2	
手すり姿	質量1.6 kg	
取付下地（カウンター）の構成	<p>M8 裏座金 φ40, t3 M8 ばね座金 M8 六角穴付き半ねじボルト L60</p> <p>洗面カウンター：t12 曲げ強度 31.4N/mm²以上</p>	
	<p>×2</p>	
手すり取付に必要な座・金具の数	[付属品] M8 六角穴付きボルト L=60※	2
	[付属品] M8 裏座金 φ40, t3	2
	[付属品] M8 ばね座金	2
	※L=60はカウンターt12の場合	

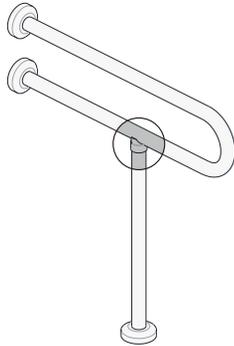
材質		
<p>NS-T600, LC1, B1</p>		
手すり本体	ステンレス+樹脂	
	化粧カバー	樹脂
	固定座	ステンレス
<p>NS-TL7070, U1, LC2, L1</p>		
手すり本体	ステンレス+樹脂	
	化粧カバー	樹脂
	固定座	ステンレス
Tジョイント	樹脂	
R座金、ボルト	ステンレス	
<p>NS-CM3</p>		
手すり本体	ステンレス+樹脂	
	ブラケット	亜鉛合金（塗装仕上げ）
	レバー	樹脂
	ガススプリング	スチール
<p>NS-CM4</p>		
手すり本体	ステンレス+樹脂	
	ブラケット	アルミ押出形材
	ブラケットカバー	樹脂
<p>NS-S2</p>		
手すり本体	ステンレス+樹脂	
	固定カバー	樹脂
	エンドキャップ	亜鉛合金（メッキ仕上げ）
	Tジョイント	樹脂
	金具（座金類、ボルト）	ステンレス

手すりの組立 (NS-U1, LC2, L1)

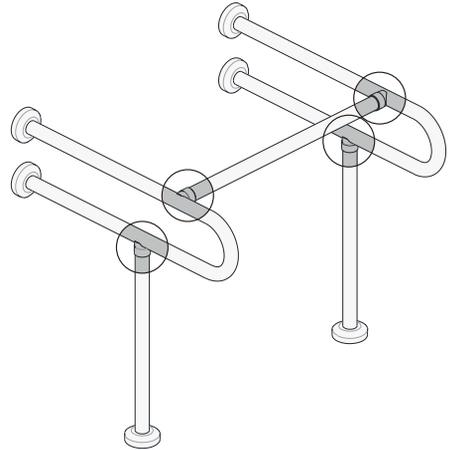
以下の手すりは、取付の前にジョイント部の組み立てがあります。



NS-U1

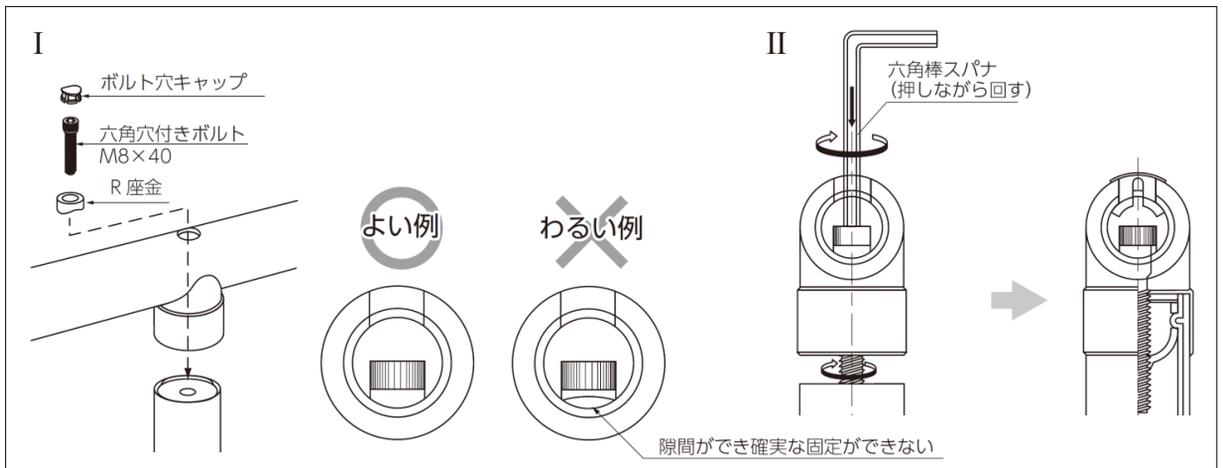


NS-LC2



NS-L1

手すりの連結方法



I R座金は、手すり本体内部の曲線に合うようにボルトと一緒に挿入する。

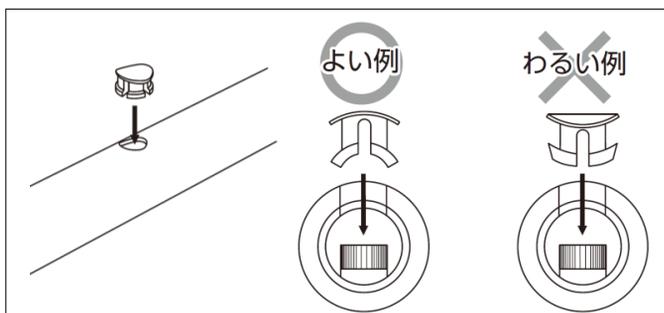
II ボルトは、六角棒スパナで締め付けます。

ボルトを六角棒スパナでパイプ内部に押し付けながら回すと、R座金の向きがズレずに固定できます。

⚠ 警告

❗ 必ず実行 ボルトの本締めは、手すりを取付け後、確実に行ってください。締め付けが緩いと、手すりが外れケガをするおそれがあります。

ボルト穴キャップの挿入方法



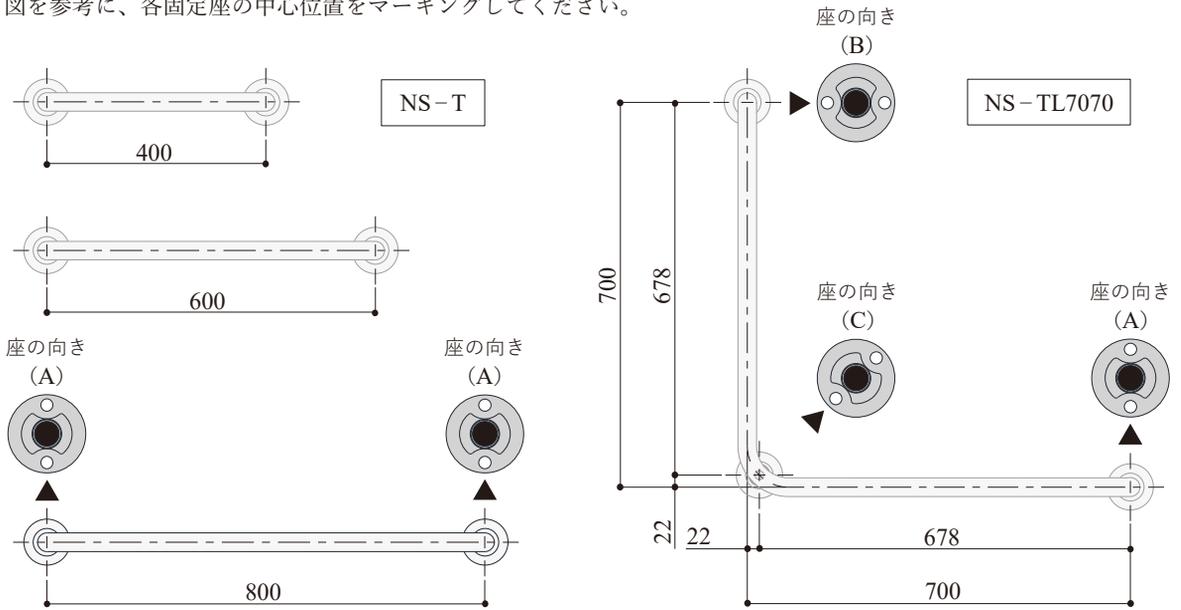
ボルト穴キャップを手すり本体の曲線に合わせてはめ込みます。

⚠ 警告

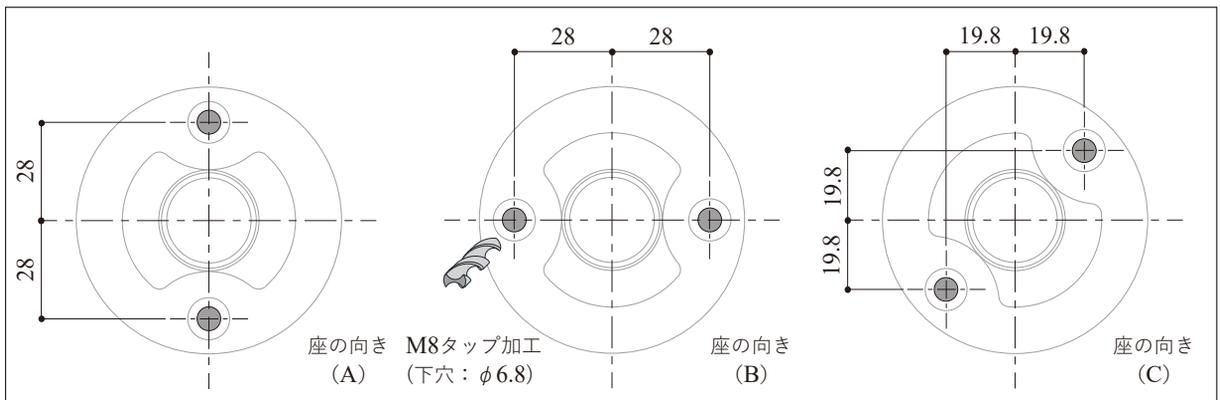
❗ 必ず実行

ボルト穴キャップは左図のようにはめ込んでください。はめ込み向きを間違えると指を引掛け、ケガをするおそれがあります。

下図を参考に、各固定座の中心位置をマーキングしてください。

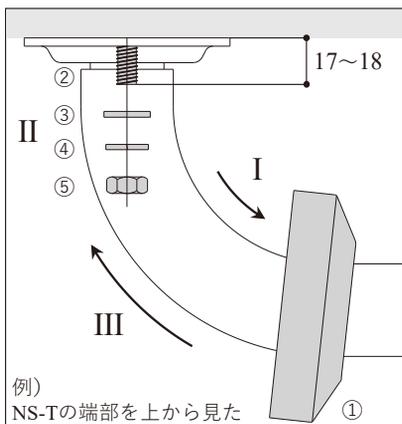


固定座と手すりの取付方法



上図を参考に、固定座の向きに注意しねじ穴位置をマーキングします。
その後ドリルでφ6.8の下穴をあけ、その貫通穴にM8タップ加工を行います。

固定座の固定方法



- I 固定座の①化粧カバーを動かします。*
- II 固定座のねじ穴に、②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け固定します。

！ポイント
寸切りボルトの壁からの出寸法を守ってください。

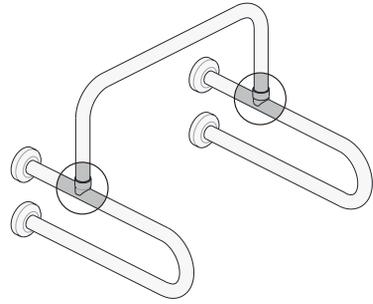
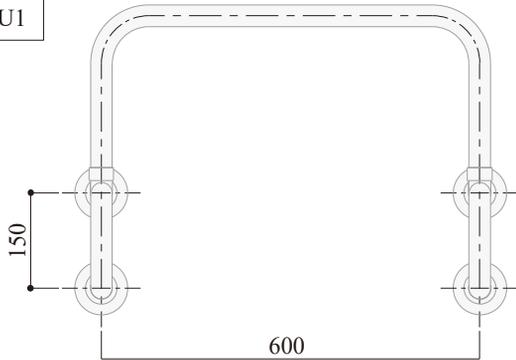
- III ①化粧カバーを固定座に戻します。

※ 化粧カバーを笠木上に長時間置くと、笠木に跡が残る場合がありますが、これは時間とともに消えます。

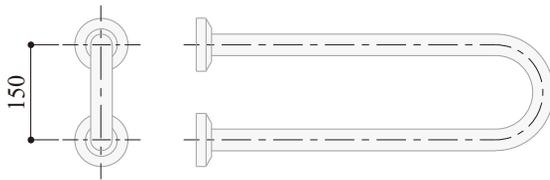
NS-U1 NS-LC1

下図を参考に、各固定座の中心位置をマーキングしてください。

NS-U1



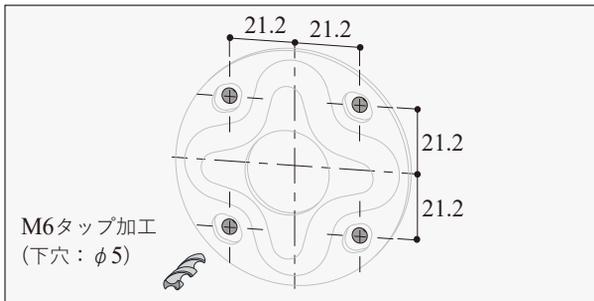
NS-LC1



! ポイント

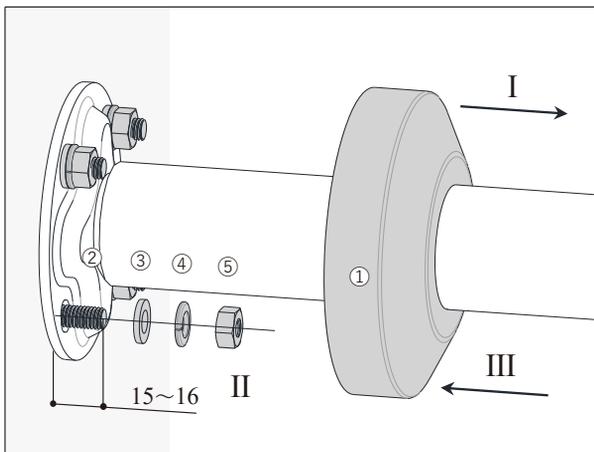
NS-U1は手すり取付の前に、ジョイント部の組み立てがあります。取付方法は→5頁ご参照ください。

固定座と手すりの取付方法



左図を参考に、固定座のねじ穴位置をマーキングし、ドリルでφ5の下穴をあけ、その貫通穴にM6タップ加工を行います。

固定座の固定方法



I 固定座の①化粧カバーを動かします。※

II 固定座のねじ穴に、②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け固定します。

! ポイント

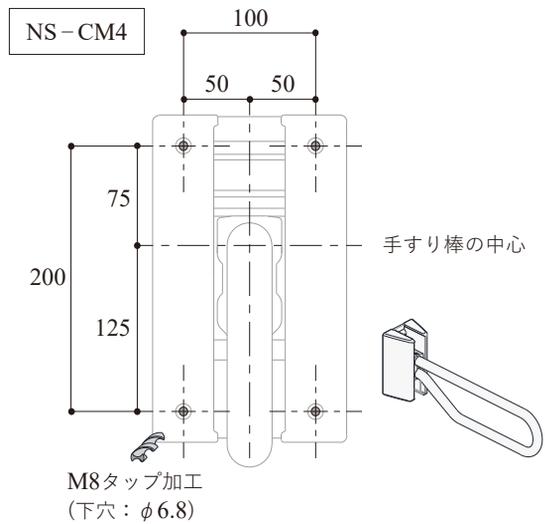
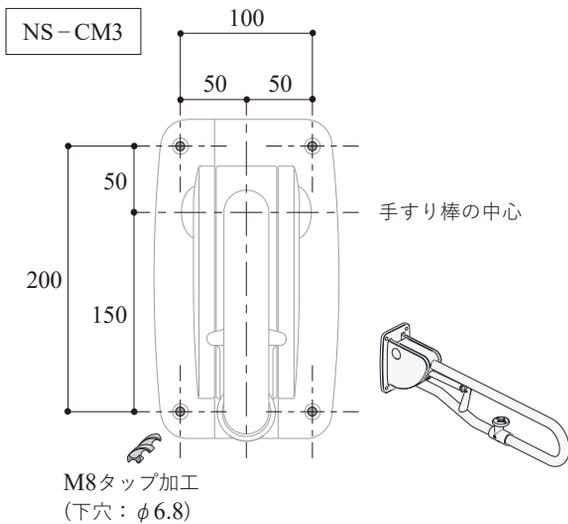
寸切りボルトの壁からの出寸法を守ってください。

III ①化粧カバーを固定座に戻します。

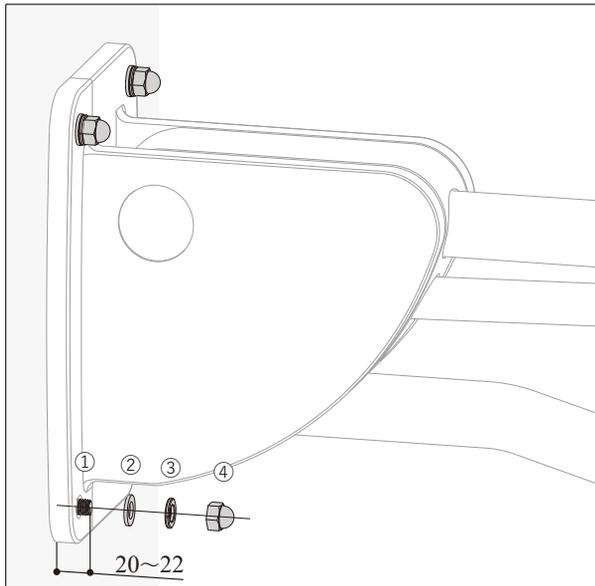
※ 化粧カバーを笠木上に長時間置くと、笠木に跡が残る場合があります、ありますがこれは時間とともに消えます。

NS-CM3 NS-CM4

下図を参考に、各ブラケットの穴位置をマーキングしてください。
マーキングした穴位置にドリルでφ6.8の下穴をあけ、その貫通穴にM8タップ加工を行います。



NS-CM3 ブラケットの取付方法

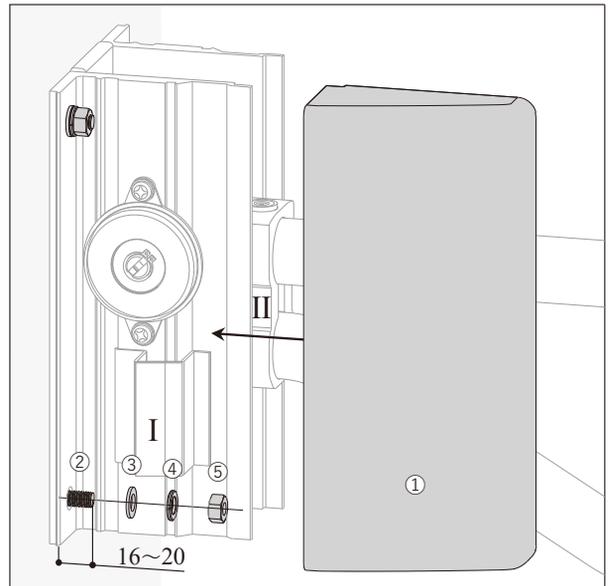


ブラケットのねじ穴に①寸切りボルト ②平座金 ③ばね座金 ④六角袋ナットを順に取付け、ブラケットを固定します。

❗ ポイント

寸切りボルトの壁からの出寸法を守ってください。

NS-CM4 ブラケットの取付方法



I ブラケットのねじ穴に②寸切りボルト ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け、ブラケットを固定します。

❗ ポイント

寸切りボルトの壁からの出寸法を守ってください。

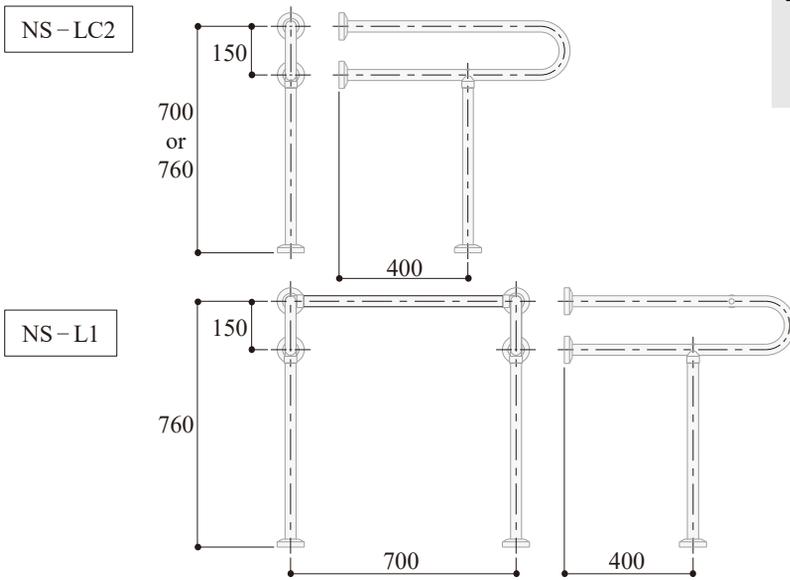
II ①カバーをブラケットに装着します。

⚠ 注意

❗ お願い

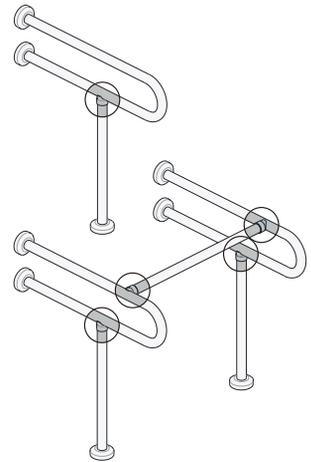
カバーの装着は必ず、手すりを壁に固定した後に行ってください。いたずら防止のため、一度装着すると外れない仕様となっています。

下図を参考に、各固定座の中心位置をマーキングしてください。

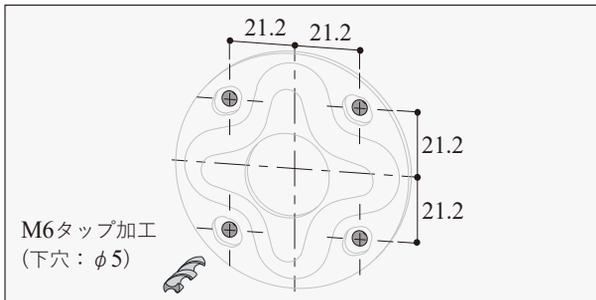


！ ポイント

NS-LC2, L1は手すり取付の前に、ジョイント部の組み立てがあります。取付方法は⇒5頁ご参照ください。

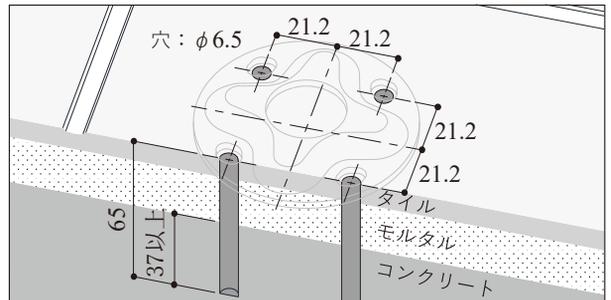


壁固定座 と 手すりの取付方法

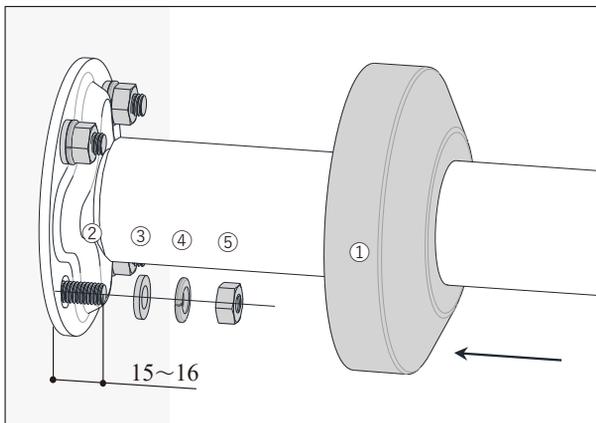


上図を参考に、固定座のねじ穴位置をマーキングし、ドリルでφ5の下穴をあけ、その貫通穴にM6タップ加工を行います。

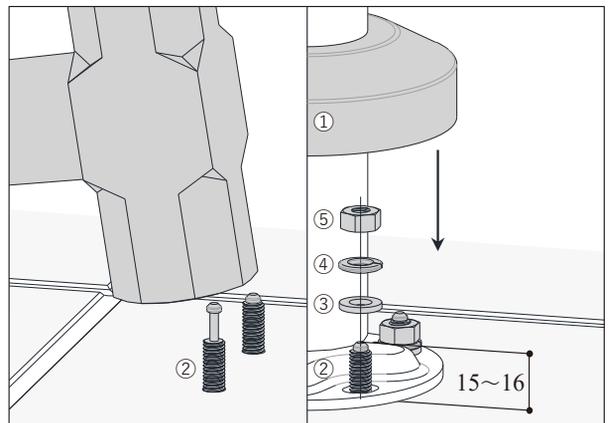
床固定座 と 手すりの取付方法



上図を参考に、固定座のねじ穴位置をマーキングし、ドリルでφ6.5-深さ65mmの下穴をあけます。（アンカーのコンクリート挿入深さは37mm以上とします。）



固定座の①化粧カバーを動かし※、固定座のねじ穴に②寸切りボルト③平座金④ばね座金⑤六角ナットを順に取付け固定します。
①化粧カバーを固定座に戻します。



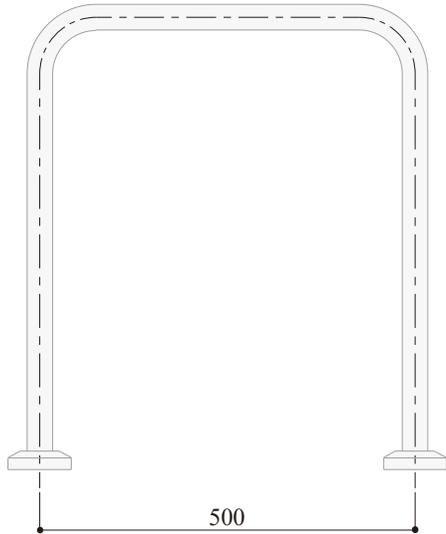
②金属拡張アンカーのピンをハンマーで打込みます。固定座の①化粧カバーを上げ※、アンカーのねじ部に③平座金④ばね座金⑤六角ナットを順に取付け固定します。
①化粧カバーを固定座に戻します。

※ 化粧カバーを笠木上に長時間置くと、笠木に跡が残る場合がありますが、これは時間とともに消えます。

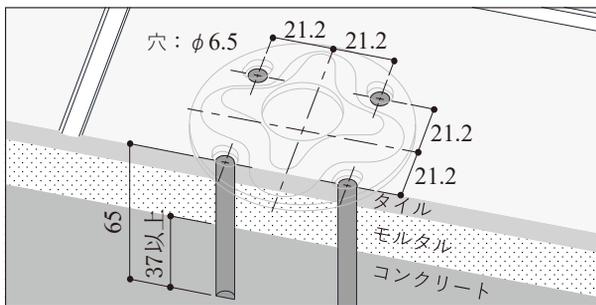
！ ポイント 寸切りボルトの壁からの出寸法を守ってください。

NS-B1

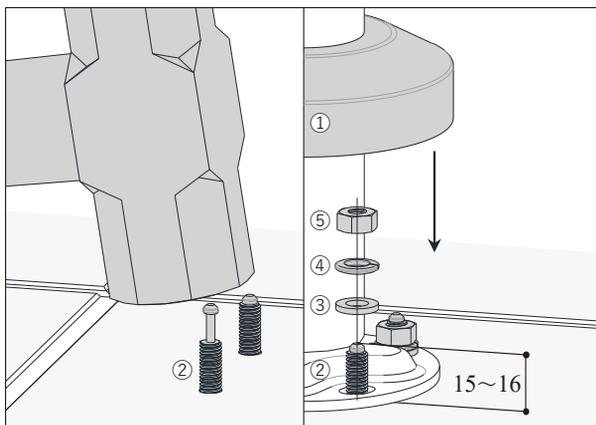
下図を参考に、各固定座の中心位置をマーキングしてください。



固定座と手すりの取付方法



上図を参考に、固定座のねじ穴位置をマーキングし、ドリルで $\phi 6.5$ -深さ65mmの下穴をあけます。(アンカーのコンクリート挿入深さは37mm以上とします。)



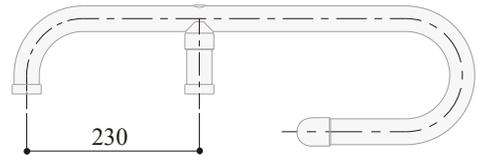
- ②金属拡張アンカーのピンをハンマーで打込みます。
- 固定座の①化粧カバーを上げ※、アンカーのねじ部に
- ③平座金 ④ばね座金 ⑤六角ナットを順に取付け固定します。
- ①化粧カバーを固定座に戻します。

! **ポイント** 寸切りボルトの壁からの出寸法を守ってください。

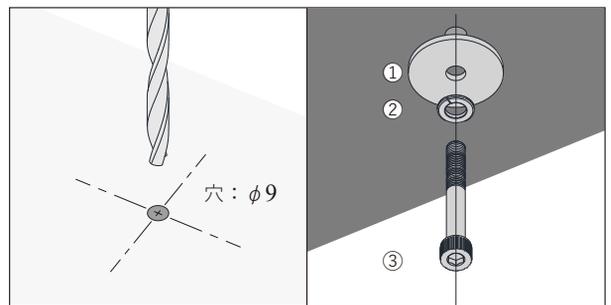
※ 化粧カバーを笠木上に長時間置くと、笠木に跡が残る場合がありますが、これは時間とともに消えます。

NS-S2

下図を参考に、各固定座の中心位置をマーキングしてください。



固定座と手すりの取付方法



罫書き線の交点にドリル等で $\phi 9$ の下穴をあけます。カウンター裏側から固定座に①裏座 $\phi 40, t3$ ②ばね座金 ③六角穴付ボルトL60を順に挿入し固定します。

用語および記号、絵表記の説明

本書では商品を正しく施工するため、注意を絵表記で促しています。表記の意味は次の通りです。

⚠ 警告

この表記は、無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。

🛑 必ず実行

この表記は、行為の強制（必ずすること）を告げるものです。表記の近くに具体的な実行内容が書かれています。

🚫 禁止

この表記は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。表記の近くに具体的な禁止内容が書かれています。

🚫 分解禁止

この表記は、分解の禁止を告げるものです。

施工にあたって

⚠ 警告

🚫 禁止

屋外や水没する場所に取付けない

手すりが破損したり、脱落したり、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🚫 分解禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理・改造はしない

手すりが破損したり、脱落したり、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🛑 必ず実行

必ず強度のある壁や建築構造体に取り付ける

土壁・石膏ボードなどの強度の無い壁に直接取付けると、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🛑 必ず実行

直接水がかかる場所に取付ける場合、 取付け穴の周囲にシーリング剤を塗布する

シーリング剤を塗布しないと壁裏へ水が浸入し、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🛑 必ず実行

必ず指定の固定金具を使用する

指定の固定金具を使用しないと、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🛑 必ず実行

下地に十分な厚さ および補強があることを確認し、指示通り取付ける

下地に十分な厚さや補強が無く、本書指示通りの取付け方法を守らないと、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🛑 必ず実行

取付完了後、手すりにガタツキが無いことを確認する

手すりにガタツキがあると、手すりが脱落したり、壁が壊れたりして、使用される方が転倒しケガをするおそれがあります。

🛑 必ず実行

和便器用手すりは周辺固定物の設置位置および空間を確認する

首など身体の一部が手すりと固定物との間に挟まれ、ケガをするおそれがあります。

お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

ナカ工業株式会社

URL <https://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカテクノタタル株式会社

URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯電話のQRコード読み取り機能により、このコードを読み込むと、弊社アドレッシングモバイルサイトへアクセス出来ます。

●商品改良のため、記載内容については予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
●無断転載を禁じます。

17式-施-般-AINS抗JIS-5型